プロジェクト報告書

団体名 NPO 法人シーズネットワーク

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点
この報告書（最終報告書以外）は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、篠栗段階で、表記・表現等の事務局で誤りがございますので、あらかじめご了承ください。稿の表現は「です．．．」形式でお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真（2枚程度、写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します）を添付して下さい。

1. プロジェクト名
大震災発生～家族を守るために知っておきたいこと～

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで
※応募書類に記載のもので可。
東日本大震災後、さまざまな形で「防災」情報が発信されていますが、子育て世代は「取り組まなくてはいけない」と感じているか、何から手をつけて良いかわからない」という実情があります。普段から取り組める具体的な防災アイデアを提示することが、日頃子育てで忙しいパパやママ達に必要であると考え、居住地域を中心に大震災発生時に生き残るために知っておきたい知識や情報を学ぶ防災のワークショップを開催。これらの防災啓発活動で、子育て世代にも「防災」に興味を持ってもらうたいと考えました。

3. プロジェクトの内容 300文字まで
※当初予定と変更がない場合は、応募書類に記載のもので可。
① プロジェクトメンバーを公募し、多摩市及び周辺地域から「防災」に興味のあるママやパパを集めます
② 月1回程度の準備会を実施しながら、プロジェクトメンバーの防災知識を深めつつ、ワークショップの内容、運営方法等を検討します
③ ワークショップ、講座を開催します

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで
企画段階では講座は1回のみの開催で考えていましたが、メンバーと打合せを重ねるうちに、十分に学ぶには回数を増やす必要がある事に気づき3回開催としました。特に、企画内容を、動機づけ（被災体験の講演⇒実体験（立ち歩き⇒知識の吸収（乳児の救命救急知識講座）の構成にしたのは、参加者に大変好評でした。ワークショップを開催するための準備会を月1回実施したことにより、メンバーの日頃の防災知識を深める事ができました。深めた知識によって生まれた、各メンバーが家庭で取り組んだ防災の工夫を、第1回目のワークショップで写真掲示のかたで報告しました。それが大変具体的で良かったと講師・参加者からお褒めいただきました。

5. 全体的所感、終了後の感想など 300文字まで
毎回、参加者アンケートを実施したところ、「とても良かった」「良かった」が占めており内容に満足してもらったことがわかりました。参加者にたくさんの「気付き」を持ってもらい、防災にとくく動機づけにもなりました。
また、今回の参加者は、プロジェクトメンバーと他の子育てサークルなどで繋がっていた方が多く、身近な人との意識の共有がはかれたこと、友人同士で防災について話せるきっかけを作れたことなど、知識を学ぶだけでなく、人とのつながりの中で今回の学びを活かせる可能性も生まれました。
ただ、子育て世代からは、参加費1千円（3回分）が高いとの声もあり、参加しない選択をした人がいたとの話があったのは残念でした。

6. 参考資料
支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。
# 大震災
～家族を守るために知っておきたいこと～

連続講座 参加者募集中！

想像してみてください、いざという時のこと。
...想像つかない？
では体験談を聞いて、まち歩きをして、
子どもに特化した救命の技を学んで、
一緒に考えてみませんか？
私たちに必要なこと。私たちにできること。

<table>
<thead>
<tr>
<th>第1回</th>
<th>第2回</th>
<th>第3回</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td><strong>聞かせて被災体験</strong></td>
<td><strong>親子でぶらり防災散歩</strong></td>
<td><strong>どうする応急手当</strong></td>
</tr>
<tr>
<td>10月31日（木）10時～12時</td>
<td>11月11日（月）10時～13時</td>
<td>11月29日（金）10時～12時</td>
</tr>
<tr>
<td>永山公民館 集会室</td>
<td>馬込町地域自治会集会所</td>
<td>永山公民館 集会室</td>
</tr>
<tr>
<td>内容：母親達の体験から自分に必要な事を考えてみましょう</td>
<td>内容：まち歩きをしながら「地域の防災」を探しましょう</td>
<td>内容：乳幼児に特化した救命/応急手当てを学びましょう</td>
</tr>
<tr>
<td>講師：富川万美さん NPO法人ママプラグ アクティブ防災ファシリテーター</td>
<td>集合場所：ベルブ永山北側広場（多摩選前） ※保育なし、子ども同伴での参加 ※非常食試食あり</td>
<td>講師：中村智子さん 赤ちゃん・子どもの救命/応急手当 L.S.F.A.-children's 認定講師</td>
</tr>
</tbody>
</table>

対象：主に子育て中の母親、防災に興味のある方
定員：25人（申込み先着順・締め切りは10/24（木））
参加費：1,000 円（3回分の資料・保険代）
保育：定員16人（1歳〜未就学児対象）おやつ・保険代300 円
申込み：シードネットワークのホームページ http://www.seeds-tama.com
裏面ファックスまたはTel 042-338-7487（平日10:30～17:30）

主催：NPO 法人シードネットワーク
「赤ちゃんや幼児がいる家庭の防災啓発プロジェクト ABp（アボ）」
平成25年度「真如苑市民活動公募助成金事業」
### 連続講座

**参 加 者 募 集 中！
大震災～家族を守るために知っておきたいこと～**

想像してみてください、いざという時のこと。…想像つかない？
では体験談を聞いて、まち歩きをして、
子どもに特化した救命の技を学んで、一緒に考えてみませんか？
私たちに必要なこと。私たちにできること。

<table>
<thead>
<tr>
<th>テーマ</th>
<th>第1回</th>
<th>第2回</th>
<th>第3回</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>テーマ</td>
<td>間かれて被災経験</td>
<td>親子でふらり防災散歩</td>
<td>どうする応急手当</td>
</tr>
<tr>
<td>日時</td>
<td>10月31日(木) 10時～12時</td>
<td>11月1日(木) 10時～13時</td>
<td>11月29日(金) 10時～12時</td>
</tr>
<tr>
<td>場所</td>
<td>永山公民館 集会室</td>
<td>駒込池町自治会集会所</td>
<td>永山公民館 集会室</td>
</tr>
<tr>
<td>内容</td>
<td>母親と子供の体験談から自分に必要そうな事を見てみよう</td>
<td>まち歩きをして「地域の防災」を探しましょう</td>
<td>乳幼児時学特化した救命/応急手当を学びましょう</td>
</tr>
<tr>
<td>講師</td>
<td>NPO法人ママプラグ アクティブ防災ファシリテーター 富川 万美さん</td>
<td></td>
<td>赤ちゃん・その他の救命/応急手当 L.S.F.A.-children's 認定講師 中村 智子さん</td>
</tr>
<tr>
<td>保育</td>
<td>有り</td>
<td>子ども同伴</td>
<td>有り</td>
</tr>
</tbody>
</table>

- 対象：主に子育て中の母親、防災に興味のある方
- 限定：25人（申込み先着順）
- 参加費：1,000円（3回分の資料・保険代）単独参加の場合は1回500円
- 保育：定員20人（うち1歳~未就学児対象）おやつ・保険代300円
- 申込み：シーソネットワークのホームページ [http://www.seeds-tama.com](http://www.seeds-tama.com) Tel 042-338-7487（平日10:30～17:30）
- 主催：NPO法人シーソネットワーク